

運転代行フロント

28

オリエント代行(宇都宮市)の岡忍社長は、トラックドライバーを経て運転代行業に参入した。36歳。2015年10月に開業してまだ日が浅いが、「グレーなイメージを持たれている業界を明るくしたい。従業員が胸を張れるように」と、適正化へ決意を示す。随伴

オリエント代行(栃木・宇都宮市)



「基本料金は最低でも3000円必要」と、低価格競争を危ぐする岡社長

「従業員が胸を張れるように」

車を4台保有し、従業員は13人。身なりや言葉遣いは13人。

基本の徹底を重視して、そのほか、ドア開けサービス

スをそつなくこなす。ポ

イントカードの発行で固

定客の確保につなげ、イ

ンターネットで検索して

注文する客も増えている

ため、ホームページの充

実に力を入れる。

岡社長のこだわりは、

随伴車に軽自動車ではな

く、普通車を使用するこ

と。「夜間、大型トラッ

クが猛スピードで走って

いる」と、衝突時のドラ

イバーの安全に配慮して

のことだ。

人材不足対策では、顧

客車の運転に必要な二種

免許を従業員に取得させるため、積極的に教習所に通わせている。

全国運転代行協会に加

入し、適正化問題に関心

が高い。特に随伴車に客

を乗せる白タク行為が目

立つといい、行政の取り

締まり強化を訴える。

「お願いするだけでは聞

き入れてくれない。まず

は決められたことを守

る」。昨年10月、制度改

正に対応した屋上表示灯

にすぐさま取り替えた。

「全運協への加入を呼

びかけ、適正化に向かう

仲間を増やしたい」と意

欲を燃やす。